

# 西建協だより

231号

2013年  
10月



## オリンピック開催と今後の多摩の振興について

東京都議会議員 野村 有信

二〇二〇年東京オリンピック開催決定は、東京のみならず日本の将来の発展に大きな転機をもたらす停滞した社会経済状態から脱皮し、成長への足がかりになる。これが衆目の一致する所であろう。

二十三区を中心とした東京の各種インフラの整備、外国人観光客の来日等々、その経済波及効果への期待が浮上している。

成田、羽田空港の発着枠(七五万回)の限界が指摘され、横田基地の軍民共用化(ビジネスジェット)の発着)を、石原都政を継承した猪瀬知事もまた提唱されている。

二〇一六年オリンピックに備え四千億円の基金が蓄えられているが、これを超える

都の財政支出が必要と予測されている。森元総理は安易に国に依存することなく、都の財政努力によって対応するべきであると、主張されている。

三多摩の行政に携わる都の中堅幹部には、三多摩地域のインフラ整備に充当すべき財源が、犠牲になるのではないかと危惧する方もいられる。

私共はオリンピック開催を大いに歓迎するが、直接的には開催地域でない三多摩の将来にプラスになるオリンピックであってほしいと、念願する。

また、多摩川御岳渓谷で国体カヌー競技が開催されたが、オリンピック、カヌー

競技も多摩川での実施を期待する市民の声も聞かれ始めている。

二〇二〇年に向けて三多摩都民も、期待をこめてオリンピックがもたらす成果をつかむため、知恵をあれみだしていかなければならないと思う。

西多摩建設業協同組合の御奮闘をお願い申し上げます。次第である。

## 「東京五輪決定！オールジャパンの勝利」

東京都議会議員 林田 武

悲願の東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定しました。

九月七日、二〇二〇年の開催都市を決めるIOC総会が、アルゼンチン・ブエノスアイレスで開かれました。

私も都議会の代表派遣団の一員として現地に赴きました。IOC総会の会場とな

ったヒルトンホテル。関係者の宿泊所シェルトンホテルは、立候補都市の応援団で大変な熱気でした。私達は最終プレゼンテー

ションに向う猪瀬知事、竹田理事長、太田選手、佐藤選手、滝川クリスタルさんら

大応援で送り出しました。安倍総理、高円宮妃久子さまや、それぞれの立場でスピー

チはご承知の通り見事なものでした。IOCロゲ会長が、「東京」と発表すると、会場を揺るがす歓喜の渦となりました。まさにオールジャパンの大勝利でした。顧み

という決断は当時の石原都知事でした。平成十七年(二〇〇五)の都議会であ

明したのが最初です。二〇一六年にオリンピックを招致して、閉塞感に包まれた日本の政治、経済、社会から脱皮する

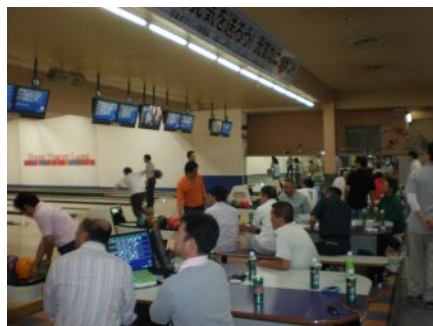
起爆剤にしたい」という強い思いからでした。

当時は自民党福田内閣でしたが、ネジレ国会の中、政治、経済とも息詰まっ

た時でした。民主党鳩山代表は「オリンピックを東京へなど時代錯誤」と決

つげ、菅直人に代わって、「石原知事の都政での失敗をオリンピックで回復しよ

うとするのに、なぜ国会が議員が協力しなければならぬのか」と述べ、民主党の目先の利にとらわれる政治的感覚、先見性のない体質には悔しい思いをいたしました。そんな民主党は今、国民の手



第1回地区対抗ボウリング大会

## 第一回地区対抗ボウリング大会の報告

事業委員会 委員長 宮崎 一二三

平成二十五年九月二十八日(土)午後二時三十分より、西東京レインにて地区別対抗ボウリング大会を開催しました。

前年までは親睦スポーツ大会として約二十年間にわたり、伝統あるソフトボール大会を実施してまいりましたが、ご参加を頂く各社様のご負担等を考慮し、より参加しやすいスポーツとして、今回のボウリング大会を企画致しましたところ、会員並びに賛助会員の皆様から三十七名の参加を頂き、盛大に開催することができました。

ルールとしましては今までと同様地区対抗とし、ハンデなしの一人三ゲーム合計点を各地区の参加者人数で割り平均点を争うことにしました。

参加者の中には、腕に自信のある方や何十年ぶりにプレーをするという方、地区対抗戦というプレッシャーから、前日や当日に会場にきて練習をしたという方など様々で、賛助会員からは、マイボール持参の参加者まで飛び出し、大会を大いに盛り上げて頂きました。

プレー中、ストライクでのハイタッチあり、ガーターで大笑いありと、楽しく健康的に親睦を深めることができたことと思います。結果は、優勝奥多摩地区平均スコア一三三点、以下は僅差となり、準優勝羽村・福生地区一二〇点、三位青梅地区一一九点、四位あきる野・檜原地区一一七点となりました。

初めての試みではありましたが、第二回三回と続けられますよう、事業委員一同努力してまいりますので、ご意見などを頂きたいと思っております。

最後に、お忙しい中ご参加いただき、誠にありがとうございました。大変ありがとうございました。

### ○ 地区対抗 順位成績表

順位	チーム名	参加人数	総ゲーム数	総得点	スコア平均点
1	奥多摩地区	9	27	3,601	133.37
2	羽村・福生地区	9	27	3,237	119.89
3	青梅地区	9	27	3,220	119.26
4	あきる野・檜原地区	10	30	3,539	117.97

### ○ 理事長特別賞 (個人)

順位	氏名	所属	スコア総得
1	岩崎龍之介	成友興業(株)	517
2	高野 真人	(株)高野保険事務所	494
3	清水 誠	清水土木建設(株)	458



〈お知らせ〉

青梅労働基準監督署

東京都最低賃金が改定され、平成25年10月19日から発効されることとなりました。  
 発効後、最低賃金869円を下回っていると最低賃金法違反となります。  
 リーフレット等は、下記掲載の東京労働局ホームページのトップページの右側にありますので、参照下さい。

<http://tokyo-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

リーフレット

<http://tokyo-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/library/tokyo-roudoukyoku/chinginka/869japanese.pdf>

〈お知らせ〉

建災防 西多摩分会

第15回西多摩地区安全衛生大会

日時 12月6日(金) 午後1時30分～午後4時30分  
 会場 羽村市生涯学習センター ゆとろぎ 小ホール  
 主催 建災防西多摩分会・青梅労働基準監督署他三団体

- 1部 安全衛生活動事例発表  
 トップメッセージ
- 2部 特別講演  
 テーマ「今後の安全衛生の課題と現場管理」(仮称)  
 講師 中災防東京安全衛生教育センター  
 多田 敏基 殿

9 月 事 業 報 告

- 2日 午前8時災害対策本部設置、  
 (道路啓開協定業者の自主的出動緊急巡回訓練実施)  
 71路線を徒歩・自転車・バイク・自動車巡回し電話及びFAX報告を受け、報告書を10時40分西建に提出。
- 5日 三多摩建設業連合会  
 平成26年度東京都予算等に対する、都知事、都議会自民党などに要望書提出及びヒヤリング実施  
 (平成26年度東京都予算等に対する要望は、西建協だより9月号掲載)
- 10日 労働衛生週間説明会開催 建災防西多摩分会  
 会場 羽村市ゆとろぎ 2階講座室
- 11日 総務委員会
- 12日 理事会
- 13日 東京都若手経営者の会と西建協・若手経営者の会意見交換会開催。
- 17日 広報委員会 230号編集発行
- 17日 事業委員会 ボウリング大会当日の打合せ
- 28日 第1回地区別対抗ボウリング大会開催  
 優勝チーム 奥多摩地区 2位 羽村地区

10 月 事 業 計 画

- 10日 広報委員会 231号編集発行
- 21日 総務委員会
- 24日 理事会
- 11月26日 西多摩地区建設業界暴力団等排除協議会  
 平成25年度研修(講演)及び総会開催  
 時間 14時  
 会場 あきる野ルピアホール

「東京都若手経営者の会」との意見交換会の実施

西建協・若手経営者の会 代表幹事 武田 雅由

先月、西多摩建設業協同組合若手経営者の会は、東京都若手経営者の会との意見交換会を9月13日に、青梅市沢井にある煉瓦堂朱とんぼにて行いました。

参加人数は、東京都若手経営者の会から10名、西多摩建設業協同組合若手経営者の会から11名、東京土建から2名の合計23名にて盛大に行う事が出来ました。

当日の日程としては、午後1時に煉瓦堂朱とんぼに集合、煉瓦についての講習と、現在、海外で実際に使われていた煉瓦を輸入・加工し、アンティークタイルとして販売する製品の機能、需要、加工・販売の苦労等を教えて頂きました。講習終了後は、同敷地内にあるバーベキューが出来る施設に移動し、バーベキューを行いながら、東京都若手経営者の会の方々とお話をし、意見交換を行いました。

今回の趣旨としまして、東京都若手経営者の会とは、故田村洋一郎さんが創立し、東京都若手経営者の会前会長を現西多摩建設業協同組合細沼理事長が務め上げ、西多摩建設業協同組合若手経営者の会の会員も所属している上、歴代から西多摩建設業協同組合若手経営者の会の会員の一部ではありましたが、都心で開催される東京都若手経営者の会の催し物に積極的に参加して来ました。

今回、地元で東京都若手経営者の会との意見交換会のお話を頂き、普段は、なかなか東京都若手経営者の会に参加出来ない私達西多摩建設業協同組合若手経営者の会のメンバーが、交流する機会が出来、広い視野で多くの意見を聞き、今後のお仕事に繋がる何かきっかけになればと考えて、共同開催となりました。

東京都若手経営者の会の方々も普段より、西多摩の会員から都心とは違う西多摩の環境での仕事の苦労を聞いており、西多摩に来てみたいとの要望があったそうです。今回、榎森副理事長も両若手の会の立場から出席して頂きましたが、その際、自社の砂防工事の工事写真ファイルを持って来て頂き、説明してもらいました。

私達の工事内容を理解してもらえる良い資料を提供して頂き、榎森副理事長には大変感謝しています。ありがとうございました。

バーベキューをしながら各自それぞれ親睦を図り、お互いの仕事内容を理解し、質問を投げ合いながら有意義な意見交換会が出来たと思っています。

今回、週末の平日、午後からと言う事で、地元であっても仕事で出られない会員が多く、次回このような行事を行う際は、出来るだけ仕事に負担の掛けない日程を選考したいと思っていますので、多くの会員の皆様に出席して頂きたいと思っています。よろしくお願い致します。



◎西多摩地区建設業界暴力団等排除協議会

平成25年度研修(講演)及び総会開催

月日 平成25年11月26日(火曜日)

会場 あきる野ルピア ルピアホール

1部

研修(講演) 14時～15時30分

講師・警視庁組織犯罪対策第三課

・ビデオ上映 タイトル

・講演、質疑応答

2部

第8回総会 午後3時45分～4時30分